

平成30年度

# 南葵音楽文庫定期講座

## 第1回

### 南葵に響く日本とフランスの歌 —スナール室内楽シリーズより—

講師 近藤 秀樹 氏 (大阪教育大学講師)

演奏協力 バリトン：水谷 雅男 ピアノ：仙波 治代

平成30年6月2日(土) 13:30~15:00

受付：13:00~

場所：和歌山県立図書館 2階

メディア・アート・ホール

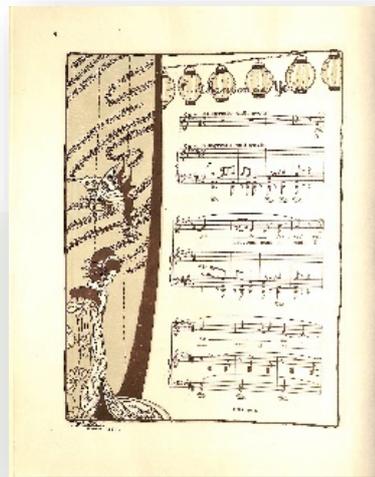
南葵音楽文庫所蔵のスナール室内楽シリーズから、珍しい2つの歌曲集、松山芳野里《5つの日本の歌》、ジャン・クラス《泉》を取り上げます。前者は同シリーズ唯一の日本人の作品、後者は海軍軍人兼作曲家の作品。どちらも、今日、耳にする機会は稀です。今回はこれらの作品について、演奏を交えてお話しします。(近藤秀樹)

水谷 雅男：大阪音楽大学元教授、堺シティオペラ一般社団法人副理事長、フランス歌曲研究会代表(古澤淑子女史創立65周年)、本籍和歌山県。

仙波 治代：大阪芸術大学演奏学科卒業。パリ エコールノルマル ディプロマ取得。京都フランス歌曲協会会員。



ジャン・クラス (1879-1932)  
(海軍士官学校を卒業した頃)



松山芳野里  
《5つの日本的な歌》楽譜より

## 第2回

### 徳川頼貞と「第九」 —100年前、日本に響いた「歓喜の歌」—

講師 篠田 大基 氏 (元慶應義塾大学 DMC 機構助教)

平成30年6月3日(日) 13:30~15:30

受付：13:00~

場所：和歌山県立図書館 2階 講義研修室

1918年、東京麻布に日本初の本格的音楽ホールが誕生しました。徳川頼貞が建てた「南葵楽堂」です。頼貞がホールに響かせたいと夢見たのは、ベートーヴェンの交響曲第9番。当時の日本人には演奏困難な作品でした。ところが同じ年、頼貞のもとに徳島県で「第九」初演の報が届きます。頼貞と「第九」との関わりに迫ります。(篠田大基)

南葵音楽文庫「重要資料」の展示の紹介

第2回定期講座終了後、講義研修室で引き続き、新規に選定された南葵音楽文庫「重要資料」の展示について、専門家が解説します。間近に南葵音楽文庫資料の魅力を体感してください。

#### \* 南葵音楽文庫の「第九」資料の展示

南葵音楽文庫には、徳川頼貞が「第九」に特別な思いをもっていたことも手伝って、貴重な資料が多数含まれています。主な資料を南葵音楽文庫閲覧室に展示しています。展示期間は、5月19日から7月20日までです。



「第九」初版楽譜 (南葵音楽文庫)



「第九」日本初演 (1918) のひとびと

主催

和歌山県立図書館

問い合わせ先

和歌山県立図書館 サービス課 TEL 073-436-9500

費用：無料

申込方法：下記いずれかの方法でお申し込みください。受付後に整理券を配付（送付）します。

- ① 県立図書館 1階 総合カウンターで参加申込書を提出する
- ② FAXで参加申込書を送付する ※返信先のFAX番号を必ず記入してください。
- ③ メールで申し込む ※申込者の氏名と参加希望講座を記入してください。  
返信メールが受信できるように設定をしてください。
- ④ 往復ハガキで申し込む ※申込者の氏名・住所・電話番号・参加希望講座を記入してください。

※申込者が複数の場合、必ず代表者を含む全員の氏名及び参加希望講座を記入してください。

申込受付：平成30年4月20日（金）～ 定員になり次第締切

※各回の定員の人数が異なります。申し込み状況によっては、両講座を受講できない場合がありますので、ご了承ください。

※5月22日（火）～6月1日（金）は資料点検期間の為、来館による受付ができませんので、ご注意ください。

申込先：和歌山県立図書館 サービス課

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7-38

FAX 073-436-9511

E-mail event2018@lib.wakayama-c.ed.jp（申込専用アドレス）

※「参加申込書」は県立図書館ホームページからもダウンロードできます。  
ホームページアドレス <https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/>

各講座共通

## 『平成30年度第1回・第2回南葵音楽文庫定期講座』参加申込書

参加者氏名等を記入し、希望の講座に○を付けてください。

※両講座に申込みいただけます。

フリガナ 氏名	第1回 6月2日（土）	第2回 6月3日（日）
電話番号		
FAX番号		

複数申込みの場合は、下記に氏名の記入と希望の講座に○を付けてください。

	氏名	第1回	第2回
1			
2			

申し込み先

和歌山県立図書館 サービス課 FAX 073-436-9511